

発行日：2008. 7. 25 (Vol. 7)

発行者：エネルギー・温暖化対策小委員会

施設部環境施設課

杉山 孝

【多摩キャンパス】省エネルギー対策の実施について

先日、市ヶ谷キャンパスの省エネルギー対策への取組が紹介されたのに続き多摩キャンパスでの取組についても紹介します。エネルギー・温暖化対策小委員会としては、今後なお省エネルギーを実践できる方途を模索したいと考えておりますので、皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

1. ESCO 事業による集中管理で冷房の設定温度 28℃を徹底します。
社会学部棟、経済学部棟
2. 授業5時限目（16:50～18:20）時、未使用の教室における照明を 消灯します。
総合棟、社会学部棟、経済学部棟、経済学部食堂棟、研究・実験棟、EGGDO
ME、現代福祉学部棟
3. 授業5時限目（16:50～18:20）時、未使用の教室における冷房及び換気空調を停止します。
対象建物は2と同じです。
4. 授業5時限終了（18:20～）後、教室及び廊下・トイレ等を含む 共用部における消灯、冷房及び換気空調の停止を行ないます。
対象建物は2と同じです。
※2、3、4は警備員による各棟の棟内巡回時に行っています。
5. 外灯の点灯・消灯時間をタイマー設定により管理します。
（日没時間30分ごとに点灯時間の設定が可能です。）

以上